

令和8年度第1回富士見市アンケートモニター調査

1 調査設計

調査対象：富士見市アンケートモニターに登録された市民等725名

調査時期：令和8年5月8日（金）～5月15日（金）

調査方法：Web 調査

2 回収結果

配布数：710名（メール到達件数）

回収数：266名

20～29歳 12名（4.51%）

30～39歳 47名（17.67%）

40～49歳 96名（36.09%）

50～59歳 67名（25.19%）

60～69歳 35名（13.16%）

70～79歳 9名（3.38%）

回収率：37.5%

3 表記方法について（四捨五入など）

- ・小数点以下第2位を四捨五入して端数処理をしているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・表の（n）という表記は、その項目の回答者数となります。

4 調査結果

問1. お住まいの地域の防犯に対する意識について、どのように感じていますか。

（担当：協働推進課）

回答	n	割合
高いと感じる	3	1.1%
やや高いと感じる	90	33.8%
やや低いと感じる	146	54.9%
低いと感じる	27	10.2%

問2. あなた自身や身近な人が被害に遭う不安を感じる犯罪は何ですか。(3 つまで選択可)

(担当：協働推進課)

回答	n	割合
空き巣や忍び込みなどの侵入窃盗	182	68.4%
迷惑行為(騒音・所有地内への不法投棄など)	101	38.0%
自転車等の窃盗や車上ねらいなどの窃盗	96	36.1%
インターネットやSNSを利用した詐欺等の犯罪(フィッシング詐欺など)	91	34.2%
特殊詐欺(オレオレ詐欺・還付金詐欺など)	86	32.3%
子どもを狙った犯罪(連れ去りなど)	65	24.4%
強盗や暴行などの犯罪	63	23.7%
痴漢・ストーカーなどの犯罪	40	15.0%
SNS等を通じた犯罪への巻き込み(いわゆる「闇バイト」など)	25	9.4%

問3. 公共の場所(道路や公園など不特定多数の人が利用する場所)に防犯カメラは必要だと思いますか。

(担当：協働推進課)

回答	n	割合
必要だと思う	203	76.3%
どちらかと言えば必要だと思う	62	23.3%
どちらかと言えば不要だと思う	1	0.4%
不要だと思う	0	0.0%

問4. 公共の場所への防犯カメラの設置について、どのように考えますか。(複数選択可)

(担当：協働推進課)

回答	n	割合
犯罪抑止効果が期待でき、安心できる	214	80.5%
犯罪発生時の犯人検挙などに役立つ	213	80.1%
個人のプライバシー侵害が気になる	27	10.2%
監視されているようで抵抗を感じる	4	1.5%
特に気にならない	34	12.8%